

明るいうちは
カサゴが優勢

東京湾奥横浜出船

浅場の根魚の好シーズン!! 横浜沖の夜メバル&カサゴ盛況

写真◎鈴木良和



▲メバルの当日最大28センチ



▲夜メバル&カサゴはこれからシーズン本番



▲親子のレジャー釣行にもおすすめ
▶ときどきカサゴの一荷もある



▲根をトレースするように探っていこう
◀この日は15尾前後の人が多かった

▲イソメエサの付け方は硬い頭にチョン掛け



▲胸つき2〜3本バリ仕掛けにアオイソメエサ、オモリは10号

◀ハリスや幹糸は、しなやかさと強度を備えた高性能フロロカーボンハリスを使いたい。写真はサンライン「アージー船ハリス」



▲東京湾奥横浜はアクセス至便で電車釣行にもおすすめ
◀カサゴもメバルもヒレのトゲに注意
▼護岸際などの水深6メートル前後を狙う

▲カサゴとメバルはくせのない白身で刺身や塩焼き、煮つけなど、どんな料理にしてもうまい
▼夕刻に出船し沖場がりは21時ごろ



▲魚つかみがあると安心安全
▼カサゴは大中小が交じる

初夏は夜釣りが楽しい季節。中でも夜メバル&カサゴはだれでも手軽に楽しめる人気の釣りだ。土日祝日のみの出船となるが、取材した東京湾奥横浜には夜メバル&カサゴ船を出す船宿が多く、広島屋より出船した4月下旬も14名と盛況だった。当日は横浜沖の水深6メートル前後を狙い、トップ35尾とますます。釣果は18〜25センチ前後のカサゴが主体だが、メバルも釣れば25センチ前後の良型が多い。夜釣りらしい浅場でメバル&カサゴの引きを楽しもう。(詳細は52ページ参照)



◎東京湾奥横浜・広島屋 石井 晃船長